

平成19年度 事務事業評価表	担当	市民福祉部 看護専門学校	内線等	8006
事務事業名	学校施設維持管理事業		事業コード	4. 維持管理事業
根拠法令等	保健師助産師看護師学校養成所指定規則、蒲郡市立ソフィア看護専門学校の設置及び管理に関する条例		A 法令	C 規則

総合計画での位置付け

基本目標	3. 健康で安心して暮らせるまちづくり	施策名	医療
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	看護専門学校の学生に対して
手 段	学校施設の整備及び維持管理を行い
想定する成果	教育事業を円滑に行う

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
維持管理委託料	8,190,525円	7,575,392円	7,499,000円
（諸設備等保守）	(4,905,180)	(4,642,680)	(4,652,000)
（清掃等）	(2,451,645)	(2,250,212)	(2,167,000)
（施設警備）	(504,000)	(428,400)	(429,000)
光熱水費（電気料）	4,715,273円	4,526,570円	4,800,000円
その他諸経費	2,143,244円	2,288,795円	1,860,000円
事業費合計	15,049,042円	14,390,757円	14,159,000円

成果指標

成果指標名	維持管理委託料削減率	事業費削減率
成果指標の説明	$(\text{当該年度委託料} - 18\text{年度委託料}) / 18\text{年度委託料}$	$(\text{当該年度事業費} - 18\text{年度事業費}) / 18\text{年度事業費}$

事業の進捗状況 (一般 会計) (単位：千円)

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標						7.5%				8.4%			
成果指標						4.4%				5.9%			
事業費	事業費	15,049				14,390				14,159			
	人件費	5,566				4,804				4,827			
	(人数)	正規	0.7	非常勤	0.05	正規	0.6	非常勤	0.05	正規	0.6	非常勤	0.05
	合計	20,615				19,194				18,986			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他	3,387				2,860				4,258			
	一般財源	17,228				16,334				14,728			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	毎日施錠時に校舎内の点検を行い、施設の不良箇所は予算の範囲内で早期に対処している。建築後10年が経過し、建物設備、空調設備、備品など修理・更新しなければならないものがあるが、予算の関係で次年度以降の対応となっている。
経済効率性	2	2	2	2	委託料は毎年見直しを行い節減に努め、18年度から20年度までの3年間で80万円を削減した。完全に電化された施設であるが、省エネルギー診断の実施を契機に基本料金を下げるように努め、光熱水費を診断前より約50万円/年を削減した。
事務効率性	2	2	2	2	事務職員の担当者が統括して学校設備の維持管理をしているため、状況把握が的確にでき、効率よく対応できている。
必要性	3	3	3	3	授業の他、学校行事などがあり、どこが悪くても支障をきたすため、環境を整えることは学校運営を円滑に行なうために必要不可欠な事業である。
小計	9	9	9	9	
施策への貢献度	2	-	2	-	設置目的である地域に貢献できる看護師養成が円滑に行なわれるために、間接的ではあるが必要な事業である。
合計	11	9	11	9	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	費用削減を図り、予算の範囲内で維持管理に努めている。経年経過とともに、出費を覚悟する必要な時期にさしかかっているが、教育に直接要する費用が優先されるため、維持管理費用は後手で回っている。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
大雨が降ると雨漏りする箇所があるが、原因不明のため調査したい。
上記改善点の実施状況
19年度、外壁の補修工事を行い雨漏の発生を防止した。

今後さらに改善すべき点

移転開校後10年が経過し、建物補修、校内設備・備品等の更新が必要である。

平成21年度予算に反映する項目

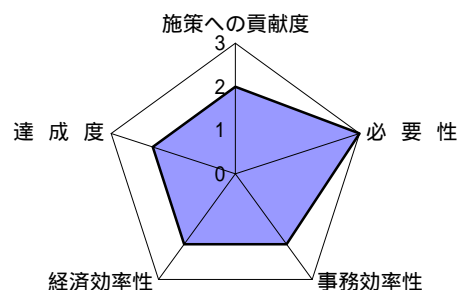
--

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点